

S E I F U K U

# 清 福



令和3年8月  
第95号

題字 総本山金剛峯寺座主葛西光義大僧正猊下

## 高野町議会だより



令和3年第2回臨時会(8/6)



学びの交流拠点工事現場空撮(8/10)



筒香地区河川清掃(7/18)



第26回高野山旗全国学童軟式野球大会閉会式(7/26)

令和3年5月臨時会  
令和3年6月定例会

### おもな内容

◇議長・副議長就任挨拶	2頁
◇常任・議会運営・特別委員会委員	2頁
◇5月臨時会の概要	3頁
◇5月臨時会のおもな審議内容	4頁
◇6月定例会の概要	5頁
◇6月定例会のおもな審議内容	6頁
◇一般質問	8頁
◇議会日誌、編集後記	14頁

発行 高野町議会  
編集 広報特別委員会

〒648-0281

和歌山県伊都郡高野町大字高野山636

TEL : 0736-56-2935

FAX : 0736-56-5300

e-mail: gikai-jimu@town.koya.wakayama.jp

議長・副議長就任のご挨拶



議長 松谷 順功



副議長 大谷 保幸

令和三年五月十日の臨時会におきまして、議員の皆様より、栄誉ある高野町議会議長に私、松谷順功、並びに副議長に大谷保幸を選任いただきました。身に余る光栄であると共に、その責任の重さを痛感している次第です。

議会は、住民の意思を代表する合議体であり、また議決機関として議員各位のご理解・ご支援を得ることを念頭に置いて議会運営に努め、住民皆様への福祉の向上・安心・安全なまちづくり等施策が機能し発展するよう努力する決意です。

地方分権の進展に伴い、議会の役割・責務が拡大し責任ある議会活動が求められ、また二元代表制での議会は、行政に対する監視機能を果たすとともに、審議においては執行機関と議論を重ね、活性化が求められています。

さて今、世界を揺るがすコロナ禍は、我が国にも激変をもたらそうとしています。高野町にとっても、参拝・観光へ大打撃ですが、ワクチン接種が、医療従事者やコロナワクチン対策室を中心にした職員の頑張りで、他の自治体より早く進んでいることが救いです。

結びになりますが住民の皆様より温かいご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い致しますと共に、皆様方のご健勝・ご多幸を祈念申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

常任・議会運営・特別委員会

厚生建設常任委員会

委員	所 順子	副委員長	中迫 義弘	委員	負門 俊篤	新谷英一郎
----	------	------	-------	----	-------	-------

総務文教常任委員会

委員	中前 好史	副委員長	菊谷 元	委員	大西 正人	大谷 保幸
----	-------	------	------	----	-------	-------

広報特別委員会

委員	所 順子	副委員長	菊谷 元	委員	負門 俊篤	大西 正人	中迫 義弘
----	------	------	------	----	-------	-------	-------

議会運営委員会

委員	中前 義弘	副委員長	所 順子	委員	大西 正人	大谷 保幸	新谷英一郎
----	-------	------	------	----	-------	-------	-------

高野山小・中学校等建設に係る調査特別委員会

委員	大西 正人	副委員長	負門 俊篤	委員	全 員
----	-------	------	-------	----	-----

議会改革推進特別委員会

委員	中前 好史	副委員長	新谷英一郎	委員	全 員
----	-------	------	-------	----	-----

高野町監査委員（議会選出）

- 和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員
- 橋本周辺広域市町村圏組合議会議員（代表議員）
- 橋本周辺広域市町村圏組合議会議員
- 伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合議会議員
- 伊都郡町村及び橋本市児童福祉施設事務組合議会議員

- 負門 俊篤
- 所 順子
- 負門 俊篤
- 松谷 順功
- 所 順子
- 中前 好史

# 5月臨時会の概要

## 令和3年5月臨時会の概要

令和3年5月10日に招集された5月臨時会には、専決処分の承認7件、選挙3件、各常任委員会等委員の選任3件、の全13議案が審議されました。

## 議案審議とその結果

議 題 名	付託委員会名	審議結果
専決処分の承認を求めることについて (高野町税条例の一部を改正する条例について)		原案承認
専決処分の承認を求めることについて (高野町都市計画税条例の一部を改正する条例について)		原案承認
専決処分の承認を求めることについて (令和2年度高野町一般会計補正予算(第9号))		原案承認
専決処分の承認を求めることについて (令和2年度高野町国民健康保険特別会計補正予算(第5号))		原案承認
専決処分の承認を求めることについて (令和2年度高野町介護保険特別会計補正予算(第4号))		原案承認
専決処分の承認を求めることについて (令和2年度高野町立高野山総合診療所特別会計補正予算(第5号))		原案承認
専決処分の承認を求めることについて (令和3年度高野町一般会計補正予算(第1号))		原案承認
議長の選挙について		選 挙
副議長の選挙について		選 挙
常任委員会委員の選任について		選 任
議会運営委員会委員の選任について		選 任
橋本周辺広域市町村圏組合議会議員の選挙について		指名推薦
高野町監査委員の選任につき同意を求めることについて		原案同意

5月臨時会 議案審議の主な内容

補正予算

令和2年度高野町一般会計補正予算  
(第9号)専決処分の承認について

**内容** 歳入歳出それぞれ5億6,430万円を減額補正するもので、予算総額は歳入歳出それぞれ46億5,220万円とする。

**質疑** 地籍調査県負担金が4,667万円減額になっていきます。その理由を説明いただきたい。

**答弁** 予定どおり15年間で終了できるよう負担金を毎年多めに申請をしています。令和2年度は、申請額の約60%程度しかいただけなかったため減額しました。

**質疑** 歳入で、ふるさと寄附金が1億4,691万1,000円減額になっています。これの主な理由をお願いします。

**答弁** 当初2億円を見込んでいたのですが、実際ご寄附いただいた金額が5,308万9,000円ということで減額いたしました。

**質疑** コロナウイルス対策1万人誘客キャンペーン、これが1,800万円減額になっています。これの理由をお願いします。

**答弁** 宿泊施設で使える券を3,000円で1万、3,000万円、それと、商店で使える1,000円の券を1万、2,000円の券を1万、計3,000万円、合せて6,000万円を計上していましたが、その中で使った金額が2,866万6,000円で、想定約半額になっております。その関係からこの分を一旦引かせていただいております。一旦というのは、これを

まとめるのが4月10日ぐらいだったんですけども、その時点ではまだ精算が全て済んでいませんでした。残りについては、残余金という形で最終9月の決算で御審議いただくことになるのかなと思います。

**質疑** 教育諸費のところ、PCB(ポリ塩化ビフェニル)の処理委託料437万3,000円が減額になっています。これの説明をお願いします。

**答弁** 当初、PCBに係る安定器が分解できないということ、PCB含有の部分とそれ以外の部分を分別せずに処理するための予算を見込んでいたのですが、処理についての調査を再度行つたところ、安定器内のPCB含有部の分離が可能ということで、処分対象の総重量が当初の15%程度に収まったということで減額となりました。

**質疑** 認定こども園の指定管理料、743万3,000円の減額について説明をお願いします。

**答弁** 高野山学園にこども園の運営は指定管理でお願いしていますが、保育士不足が課題としてあり、常に募集を行っています。今回の減額は、令和2年度中に保育士の新規採用がなかったためのもので、2名分の保育士の人件費です。

令和2年度高野町一般会計補正予算  
(第9号)専決処分の承認についての  
討論

**反対討論** 5億円超えの予算減額で元に戻せば済むという考えは、適正な予算組みであったとは思えません。よって反対をいたします。

**賛成討論** なし。

**採決** 賛成7、反対1、退席1で可決されました。

令和2年度高野町立高野山総合診療所特別会計  
補正予算(第5号)専決処分の承認について

**内容** 歳入歳出それぞれ789万9,000円を減額補正するもので、予算総額は歳入歳出それぞれ3億841万円となります。

**質疑** 応援医師の謝礼700万円減額、応援医師診療委託料300万円減額について説明をお願いします。

**答弁** 700万円の減額は、昨年5月緊急事態宣言があり、木曜日、金曜日に対する和歌山県立医科大学からの応援の部分を中止したことによるものです。300万円は、地域医療振興センター、橋本市市民病院の整形、眼科、総合内科医の委託料で、コロナ禍により、地域医療振興センターの先生方に来ていただく回数が例年より減つたため減額となりました。

令和3年度高野町一般会計補正予算  
(第1号)について

**内容** 歳入歳出それぞれ2,869万2,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ47億4,269万2,000円とする。本補正は、新型コロナウイルスワクチン接種事業のための補正である。

**質疑** ワクチン接種委託料1,207万3,000円とありますけれども、どちらに委託するのか。

**答弁** 高野町では、町内の医療機関、高野山総合診療所、花谷医院、富貴診療所にご協力いただき、個別接種・集団接種を計画しています。ただ、個別接種・集団接種を計画していただき、接種の際に発生する医師や看護師にお支払いする手技料等を「接種委託料」として計上していません。

# 6月定例会の概要

## 令和3年6月定例会の概要

令和3年6月15日に招集された6月定例会には、町当局より報告5件、補正予算5件、町道廃止1件、協定変更1件、工事契約2件、条例改正1件、同意1件、の全16議案が上程、審議されました。また、議会からは3つの特別委員会の設置と議会規則の改正について発議され、審議を行い、6月24日に閉会しました。一般質問については、6名の議員が後述の内容で質問を行いました。

## 議案審議とその結果

議 題 名	付託委員会名	審議結果
令和2年度高野町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について		報 告
令和2年度高野町簡易水道特別会計継続費繰越計算書の報告について		報 告
令和2年度高野町下水道特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について		報 告
令和2年度高野町下水道特別会計継続費繰越計算書の報告について		報 告
高野町公式PRキャラクターの選定について		報 告
令和3年度高野町一般会計補正予算(第2号)について		原案可決
令和3年度国民健康保険富貴診療所特別会計補正予算(第1号)について		原案可決
令和3年度高野町下水道特別会計補正予算(第1号)について		原案可決
令和3年度高野町立高野山総合診療所特別会計補正予算(第1号)について		原案可決
令和3年度高野町水道事業会計補正予算(第1号)について		原案可決
町道の路線廃止について		原案可決
高野町公共下水道高野山下水処理場の建設工事委託に関する基本協定の一部を変更する協定の締結について		原案可決
工事請負契約の締結について(上中筒香地区水道整備工事(1工区))		原案可決
工事請負契約の締結について(上中筒香地区水道整備工事(2工区))		原案可決
高野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について		原案可決
高野町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて		原案同意
高野町広報特別委員会の設置について		原案可決
高野町議会改革推進特別委員会の設置について		原案可決
高野山小・中学校等建設に係る調査特別委員会の設置について		原案可決
高野町議会会議規則の一部を改正する規則について		原案可決

6月定例会 議案審議の主な内容

補正予算

令和3年度高野町一般会計補正予算  
(第2号)について

**内容** 歳入歳出それぞれ9,610万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ48億3,880万円とする。

**質疑** 歳入の総務費国庫補助金9,237万2,000円、これは新型コロナウイルス感染症対応の地方創生交付金と地方テレワーク交付金とありますが、この地方創生臨時交付金とテレワーク交付金を使い、歳出のサテライトオフィス整備管理委託料であるとか、サテライトオフィス整備事業、テレワーク促進事業補助金というふうなものにつながっていくと思うのですが、説明をお願いしたい。

**答弁** おっしゃるとおりテレワークを充実させていくための補助金ということで、現在、国のほうに申請をしております。採択されるかどうかは8月の下旬頃というふうに聞いております。主な支出は、テレワーク普及啓発のパンフレット1万5千部作成費用、パンフレットを1万社に対し送付する費用、テレワーク施設(管理棟)改修に係る設計監理委託料と改修工事費、テレワークの促進事業PR動画製作委託料を計上させていただいております。

**質疑** 花坂地区の簡易水道施設の実設計業務委託料、減額3,516万8,000円になっていますが、今年実施設計が遅れるということ

になるのか、また別の方法を模索しておられるのか、説明をいただきたい。

**答弁** 辺地対策事業債が4,200万円減額されたため本事業費を見直し減額いたしました。

**答弁** 花坂地区住民からの要望等もございまして、若干今年、辺地債ができなかったというふうなことでしたが、財政調整基金のほうから600万円程出して、少しでも遅れを出さないように進めてまいりたいと考えております。大体令和7年度ぐらいを目途に供用開始を考えています。

令和3年度高野町一般会計補正予算  
(第2号)についての討論

**反対討論** 私は、今回ふるさと納税、企業ふるさと納税で質問をしようとしたしましたが、言論の自由を町長に奪われてしまいました。全くだこの国のやり方みたいですねと感じました。町長の納得できるような質問ばかりできません。私は町のチェック機関です。議員の仕事はそれだと思っております。それを答えるのが当局の役目、認識不足も甚だしいと、何か隠さなければならぬことがあるのでしょうか。予算こそ大切な質問だと思っております。

小中建設費、英語教育費、減額するためにと企業ふるさと納税1億円、新聞記事で募集しているにもかかわらず、9,000万円もテレワーク費として今回計上しています。予算の減額が全く見られません。テレワークなど、全国的に見ても9,000万円も投入して企業を呼び込んでいるところはあるのでしょうか。コロナが収まれば全く要らないものになり、町の負の財

政になりかねません。テレワーク発信などは、宿坊に泊まりできるのではないのでしょうか。また、今度小学校などは、あいた部屋もたくさんあります。どうしてわざわざ高額な委託や、また開拓団に新たにつくるなどとも考えられません。この予算の補助金も6,000万円も8月にしか頂けない未定額です。このような予算取りは信じられません。このようなものが通過していくことに私は不思議だと思えます。よって反対討論いたします。

**賛成討論** 歳入歳出に関する質疑の中で、しっかりと説明していただいた部分と、まだどうであるのかという部分もありました。歳入予算では、補助金申請をしているがまだ不確定なところもございしますが、時期的にそうせざるを得なかったというような事情も聞かせをいただきました。これからこのコロナ禍を乗り越えていくために必要な予算と認識をいたしましたので、この補正予算につきましては賛成をさせていただきます。

**採決** 賛成8、反対1で可決されました。

令和3年度高野町下水道特別会計補正予算(第1号)について

**内容** 長寿命化対策事業の総額10億1,500万円を11億5,000万円に、また期間を1年延長するに当たり、年割表に令和4年度を追加する補正で、総額事業を変更して、自家発電設備及び計装設備の更新を図り、停電時における下水道施設の操作機能の確保を行います。

**質疑** 令和3年度で1,140万円がプラスされ、また、令和4年度で1億2,486万円の

計1億3,500万円増についての説明をお願いします。

**答弁** 近年の災害を踏まえた下水道機能の確保として、長期の停電に対し非常時の電源確保のため自家発電設備の更新を行うものでございます。

**質疑** 協定の変更とありますが、入札はやりなされたのですか。

**答弁** 入札は、行なっていません。日本下水道事業団とは、下水道に関する技術的援助を行う団体ですので、協定を締結し、施設の入札など地方公共団体に代わって事業を進めていただいています。

**反対討論** 町長の答弁もありましたが、地方公共団体の関係の委託とおっしゃいました。高野町の業者にもやっていただけたところはやっていただく、それはいいなとは思いますが、先に入札ありきでやっていただけたほうが、私はいかなという思いにかられましたので、これ順序が違うかなというふうに思うんですよ。これを可決してから入札するというのはいつものパターンでございますが、これに関しましては、協定の変更ということでございますので、その変更の書類も私たちも見ておりませんし、内容も見ておりません。そういうのも御提示いただいた上でこれを可決、したいという思いを持ちましたので、一応反対ですが、高野町の業者に委託されることを望むというのも踏まえての反対でございます。

**賛成討論** なし。  
**採決** 賛成8、反対1で可決されました。

## 高野町公共下水道高野山下水処理場の建設工事委託に関する基本協定の一部を変更する協定の締結について

**内容** 平成29年度から令和3年度において、5ヶ年計画で施設の長寿命化対策事業の第2期工事を行っているが、令和3年度より1ヶ年延長し令和4年度まで、また総事業費を1億3,500万円追加の11億5,000万円に変更し、長寿命化対策の施設整備を行うものです。

**反対討論** この協定の締結についてですけども、この出し方もおかしいです。この予算は先に可決させ、後でこの締結する業者を出されているわけですけども、これは逆でありますよ。先にこの締結内容の書類を提出して、その後で予算を可決していくのであればいいが、締結は後になり、先に予算を可決させといっているのを紙を出す。これ出す出し方も違うような気がいたしますし、そして変更前は10億円であったにもかかわらず、変更後は1億円増えております。ですから1年余分に増えた分、11億5,000万円になられたんだとは思いますが、余計に高くなっているということになります。1億円ということですし、この予算の出し方とこの議案の出し方、先にこれを説明し、図面なりこの紹介をされた後で予算を可決するのであれば、まだ納得いきませんが、これ逆さまで可決した後でこの会社の説明、東京

の方、そして、このように金額も1億円ほど増えているわけなんですけれども、これに対してはやはり反対をいたします。

**賛成討論** 高野町下水道特別会計補正予算は可決されました。それによって予算は承認されたということ、手順的には問題がないと思います。全員協議会でも令和3年度に中央管理システムや自家発電機、令和4年度に発電機排気管、そういう設備をしなければ長寿命化工事が完結しないという説明もいただいております。工事の延長は、致し方ないと思います。また、日本下水道事業団と新たな延長の協定を結ぶということにしましては、今までもずっとこの日本下水道事業団に、やはり専門的な技術や知識がありますから、今までもお願いするようになっていたんだと思いますが、今回は予算が通り、そしてこの協定を結ばないと事業は進んでいかないという流れがありますので、賛成いたします。

**採決** 賛成8、反対1で可決されました。

## 上中筒香地区水道整備工事について

上中筒香地区の飲料水供給施設の整備工事を行い、令和5年度に計画予定の供給を開始します。工区については、上筒香の前、宮前橋付近を境として1工区、2工区に区切って施工します。

今回の整備計画人口は、96人で進めています。施工業者は、1工区及び2工区とも高野町内の4業者で指名競争入札により決定しました。



大西 正人 議員

**新型コロナウイルス感染症予防ワクチン接種について**

**質問** 現在、一般の方にも行われているワクチン接種の副反応や接種率等の実施状況を伺います。

**答弁** (福祉保健課長) ワクチン接種は、町内の3医療機関において5月11日より個別接種を開始しております。接種率ですが6月21日の数字で65歳以上の方、対象者が1,335人で、1回目の接種を終えられた方が1,167名、約87・4%、2回目の接種も終えられた方が1,069名、80・1%になっております。12歳以上65歳未満の方は、対象者が1,373名で、1回目の接種を終えられた方は239名、約17・4%、2回目の接種を終えられている方は42名、約31%となっております。また、重篤な副反応は現在発生しておりません。軽度のアレルギー反応では、正式に報告を受けている分が4件、症状としては、接種後の軽い発疹、蕁麻疹症状が主です。それ以外では、筋肉痛に似たような症状や、倦怠感・発熱も軽い副反応が確認されています。

**質問** 国はワクチン接種の対象を16歳から12歳に引き下げました。様々な考え理由から、接種を希望しない子供さんもおられると思います。接種しないことよって非難されたり、つらい思いをするようなことのないよう十分な配慮が必要であると考えますが、どのように実施

していくのですか。

**答弁** (福祉保健課長) 学校の中で接種しますと、打った、打たない、というような状況が見えたり、それが差別につながったり、偏見につながったりというようなことも御相談させていただいた上で、集団接種は行わないという方針を持ちまして、一般の皆さんと同じように接種を希望する方には、予約を入れていただき、保護者の同意を得て、ワクチン接種をさせていただく考えです。

**宿泊を含む消費活性化と生活支援について**

**質問** 事業者や、働いておられる皆さんはコロナ禍の影響により非常に苦しい状態が続いております。コロナ禍の中ですが、慎重に状況を見定めたくえで宿泊にもつながるような施策、プレミアム商品券等の施策を考えていただきたいと思います。

**答弁** (観光振興課長) 国による地域経済への原資となる交付金、新型コロナウイルス対応の交付金、その支給が今後どうなっていくのか見極め、どういった経済対策が一番効果がいいのかを考えながら対応していきたいと思っております。今回、高野町観光拠点再生計画を国に申請し、採択されました。例えば宿泊施設の高付加価値化事業、最大補助金が2,000万円、2分の1で出てくるものとして、観光施設、観光事業者の同じような高付加価値改修にも使えるようになりまして、先般から説明会をさせていただいて、地域の事業者さんに御活用いただけるよう進めていきます。

**質問** 将来に向けた国の支援事業も活用しながら、もう少しみんなで頑張っていこうという町の雰囲気になるような施策を、お願いしたいと思えます。

**答弁** (町長) 今後、国にも要望して、町民がわくわくするような、よしこれで頑張ろうかというような施策が打てればと思っております。ワクチン接種が進んでおり、人の動きや感染状況も確認しながら進めてまいりたいと思えます。

**地域包括ケアシステムについて**

**質問** もし要介護状態になったとしても、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていける、システムの構築中ですが、高野町地域包括ケアシステムの現状を伺います。

**答弁** (福祉保健課長) 地域包括ケアシステムの構築ですけれども、高野町において課題は山積みであると自覚しています。現在は、福祉保健課総力を挙げて地域の方々の総合的な御相談に応じるような体制づくりに、取り組んでおります。

**質問** 高野町で最期を自分らしく迎えるため、必要なサービスがいつでも受けられる仕組みが本当にできているのか疑問を感じます。最期まで自分らしい生活を送れるように、ぜひとも町の地域ケアシステムをしっかりと構築していただきたい。

**答弁** (町長) 地域包括ケアシステムに関しましては、課題をしっかりと把握して、福祉保健課とも共有して確実に進めていきたいと思えます。





中前 好史 議員

紀の国わかやま文化祭2021も  
含めての経済波及について

**質問** 山青し海青し文化は輝く、新型コロナウイルス感染症予防のワクチン接種が進み、少し安心感を持てる中、地域文化発信事業、障害者交流事業を主催地となって行われることとなりますが、事業内容を説明してください。

**答弁** (教育次長) 1986年から各県持ち回りで開催されています。本年は国民文化祭第36回大会、第21回全国障害者芸術・文化祭となります。2001年から毎年開催されており、2つの文化祭が、2017年から現在のように国民文化祭と全国障害者芸術・文化祭が一つになっています。今年については紀の国わかやま文化祭2021として開催されることになっています。内容としては、音楽、芸術、文学など、様々な分野の人々から全国から集結されてその成果を発表する取り組みで、文化の国体と言われる祭典となります。

高野町では4つの事業が開催を予定されています。一つ目は、高野山国際こどもコー

ラスフェスティバル2021として、11月14日に開催されます。このイベントは、高野山大学の黎明館と壇上伽藍の根本大塔を会場として、国内外の児童合唱団9団体が演奏するものです。このイベントを契機として、高野山をこどもコーラスの聖地として目指していくことを考えています。二つ目は、高野町を含めた伊都橋本の4市町合同開催イベントとして、11月7日に北紀太鼓フェスティバルを、かつらぎ町のあじさいホールで開催されます。伊都橋本の和太鼓団体が集結して演奏することで、和太鼓の魅力を発信していくものになります。

三つ目は高野山僧侶文化体験ということ、下座行体験及び振舞膳体験プログラムを11月1日から14日にかけて実施するようになっていきます。下座行体験プログラムは、清掃修行体験を通じて、心の埃を取り除くというような内容となっています。振舞膳体験プログラムは、高野山の僧侶に伝わる儀礼・作法に沿った、通常住職レベルのみが受けられる振舞膳の文化を一般の方にも体験いただく内容となっています。2つのプログラムは、高野山内の指定されている寺院で開催されるということになっています。

四つ目は、世界遺産をテーマとしたシンポジウムが、11月3日の祝日に高野山大学の松下講堂の黎明館で開催されるようになっており高野山にスポットを当てた内容で実施していくこととなります。また、大会基本方

針として、「①県民総参加で文化力の更なる向上を目指す」「②先人が育んできた文化を承継する」「③交流の中で相互理解と新しい文化の創造を促す」の3点が掲げられており、それぞれの方針に沿った祭典を目指していくこととなります。

**質問** もっと誘客のアピールが必要ではないか。

**答弁** (観光振興課長) 高野山をコーラスの聖地ということでは声明という独特なお経があり今のコーラスにも相通する部分も大きいと思います。団体から個人へと、観光の大きな流れに、個々の旅行として高野山の宿泊環境を使っていただけだと思います。例えば県のリフレッシュプラン利用とか、町の徳パック制度も踏まえて、今後アピールしていきたいよう考えて行きたいと思っています。

**答弁** (町長) 国民の皆様に対してしっかりとメッセージを出せるように考えていきたいと思っております。世界的なコーラスの発表会が高野山で開催できれば誘客にも繋がると思っています。今秋の文化祭を通じて高野町に根づいていくよう努力していきます。また、全国から多くの方々が、お越しになると思います。町としまして、今回の事業を通じて町のよさを来られる方に伝えて、今後の更なる誘客につなげてまいりたいと思っております。



新谷 英一郎 議員

町職員に関わる働き方改革について

**質問** コロナ感染症の発生・拡大という状況下、最前線で対応に当たる関係部署の方々、職員の皆さんが奮闘する姿を頼もしく思います。このように身近な現場で働く職員の皆さんに大きく関わる働き方改革ですが、これまでの経過や取組について伺います。まず、コロナ禍の中でやむを得ず時間外の勤務、休日出勤等でハードな過重労働の部署もあるところかと思いますが、どのような対応、対策で乗り越えておられるのか。また、消防職、医療関連職等ありますが、そうした部署における勤務の状況、残業であるとか、有給休暇・振り替え休日等について、どのような変化があったのかお願いします。

**答弁** (総務課長) 昨年度よりコロナワクチン対策室を設置して、福祉保健課職員15名・係長職員21名が通常業務に加えコロナワクチン対策室業務として勤務しています。福祉課においては前年度より一般事務の課長補佐を追加し、課長補佐3名体制、保健師を新規採用して職員を増加しています。さらに5月には異動により職員を1名追加し対応しています。医療関係者においては、今回のコロナ対応で全体として5割ほど増えています。福祉保健課について残業は2割程度増えている状況です。

**質問** それに見合うだけの報酬・手当も気になりますが、今回コロナ対策室で人員増強がなされたことで、心強く思います。次に、本

町で働き方改革として一貫して進めてきた取組内容や現況、また人材の育成、新しい職員も今後増えてくると思いますが、それに関連する改革について伺います。

**答弁** (総務課長) 基本的な取組として、残業の上限は月45時間かつ年360時間以内として運用しています。ただ、災害時、コロナ時の場合等特別な場合を除き上限時間は守られており過度な時間外労働は行っておりません。また、ノー残業デーを水曜日・金曜日で実施しています。有給休暇については労働基準法に準じて町も5日消化する旨、職員に指導しています。前年度の取得率は、一般職33%・消防職34%・医療職42%、全体で34%です。また、同一労働同一賃金の推進として令和2年度から臨時職員・非常勤が会計年度任用職員となり、給料表に応じた報酬及び期末手当を支給しています。また、本年3月「高野町職員研修計画」を策定し、職場外研修として県研修協会における専門的研修への積極的な参加、また職場内研修としては職員によるプレゼンテーション・職員間での勉強会を行う等人材育成に取り組んでいます。定年退職した再任用職員の方は、長年の経験と専門的な知識を生かして後進の職員の育成にも関わっています。

**質問** 規定の上限を守っている時間外業務、また年次有給休暇の取得も増えているとのことと、努力していると感じますが、若い世代のモチベーションのアップとか高野町役場で働いてよかった、と充実感を持つ職員の皆さんが更に増えるといいのですが、そのためには自由な意見交換が必要だと思います。ぜひ経験豊かな世代の方々の力を活かす等、高野町が今後モデルとなり得る働き方改革に取り組んでいただきたい。

**答** 次にメンタルヘルスケアについての現状と取組をお伺いします。公務員のみならず、民間企

業等、複雑多様化し専門的な知識や技能を問われる中で、効率化や成果・実績を求められるという中で、心身において不調を来す方の事例も多いと思われれます。メンタルヘルスケアをどのように捉えて対応していますか。

**答弁** (総務課長) 職員には年1回のストレスチェックを実施し所属ごとにストレス状況の把握をし、高ストレス者で希望する職員には産業医の面談を実施しています。5年連続で高ストレスの職員については強制的に面談を実施しています。面談の結果、緊急を要する職員については、総務課でも面談を実施し状況把握をしています。令和2年度のストレスチェック受検者は156人で、そのうち高ストレス者は35名、うち面談実施者は6名です。また総務課が窓口になり随時職員からの相談を受ける体制をとっています。

**質問** 35名の方が強度のストレスを感じるということでしたが、日常業務と、コロナ禍の中で変則的な勤務等もある中で、大変だと思えます。若い世代も含めて、働き方について、また自分自身のメンタルヘルスケアについても研修の中に位置づけていただき、予防しながら次の意欲につながるような対応をよろしくお願いします。

**答** 次に、会計年度任用職員の方々にも同様な関わり方や対応をされていると思いますが、現在何名の方がそれぞれの部署で勤務されていますか。

**答弁** (総務課長) 令和3年度においては、会計年度任用職員は41名です。一応一般職員行政が15名、専門職11名、技能労務職員5名、看護職員3名、教員職5名、あとALT(外国語指導助手)とCIR(国際交流員)という内訳になっています。



中迫 義弘 議員

桜ヶ丘沈砂池の有効利用について

**質問** 桜ヶ丘沈砂池は現在も必要なものなのか、また、防火用水に代替できないか。

**答弁** (総務課長) この池がなくなると、その土砂が御殿川の水路に流れ込んでしまいます。大雨や台風の場合は調整池の役割をもち、防災上、あの池が必要だと考え、今までのとおり、沈砂池として管理運営していきたい。実際、沈砂池に砂が流れ込み、調整池の役割を果たし、結構な水も流れるのは確かです。それらをためているのは確かなので、防災上として必要と考えています。

**質問** 桜ヶ丘周辺には家が密集しているが、火災発生の場合、消火栓と防火水槽だけで万全か伺いたい。

**答弁** (消防長) 有事の際、速やかに使用できる状態になかった防火水槽の問題は解決しておりますし、当該地区の消防水利の充足率は、高いものがあると共に、昨年、南地区で発生した建物火災の消火活動を見て頂いても分かる通り、河川からの中継送水も展開できる地区であることから、消火栓と防火水槽のみとは考えておらず、消防水利は万全に

近いものがあると思います。

**質問** 以前に清掃してから数年たっていると思われる。悪臭とボウフラの発生も危惧され、至急清掃をお願いしたい。

**答弁** (総務課長) 平成30年に1回清掃していません。2年ごとに清掃させていただいています。

学びの交流拠点までの通学路の安全確保について

**質問** つい先日旧院長住宅付近において、車同士の接触事故が発生したと聞いています。今後、大型車両の往来も増えてくると思われ、乗用車同士の対向も不可能な場所もあるので、支柱は撤去するほうがベターだと考えますが、答弁願います。

**答弁** (建設課長) 通学路の安全確保については難しいですが、安全ですという形に近づける努力をするという必要はあると思います。その対策としては、いろいろと講じてきていますが、今後更に、対応を検討していく必要はあると思います。視線誘導標の件ですが、あれがないとそのまま歩道部分へ進入しやすくなってしまうというところがありますので、必要だと考えております。

**質問** う回路を造る予定はないですか。現在、高野山道路の拡張工事が急ピッチで進ん

でいます。土砂捨場には困らないと思えますが、答弁願います。

**答弁** (建設課長) 史跡高野参詣道、女人道が通っており、そこを越えるルートになってきますので、非常に難しいものであると考えます。また、予算的にも非常に厳しく、現在のところは検討等はやっておりません。

**答弁** (町長) 桜ヶ丘の沈砂池、また防火水槽の件、これは現場、消防本部、そして消防団、そういった方々である地区の安全と安心を守るような防火体制を改めて確認し、進めてまいりたい。学びの交流拠点までの通学路の安全確保ですが、提案されたルートの真上に世界文化遺産の道があり、基本50メートル以内はさわれないというような法規制や新設に係る費用の面が課題となります。今、高野山道路等は高野町からの要望で、国が動いてくれ急ピッチで進んでいます。鷺谷線は高野町道でありますので、当然単独の支出になってくると思います。新設道路となると学びの交流拠点よりも大きな事業となつてきます。費用負担や維持管理等を考えると、現段階では現道でしっかり対策をしていくというのが大切なことだと思います。また、あのポールは、中学校の生徒からの要望でした。設置してから、安全に安心して歩けるようになったというような生徒の声が聞こえてきます。引き続き安全に関して意識を高めていくよう努力してまいります。



所 順子 議員

予算について

**質問** 令和3年6月現在の予算の中で、今現在のふるさと納税の残高はいくらになっていますか。

**答弁** (企画公室長) 65億8,551万円です。

**質問** 企業版ふるさと納税を新聞で一億円募集していましたが、いくらくらい集まったのですか。

**答弁** (企画公室長) 2社で150万円です。

**質問** 新聞募集記事の内容ですでに建設費47億円(昨年度承認通過)、英語教育が5,000万円(本年度承認通過)が(8対1)で可決しているにもかかわらず、この金額47億円から1億円安くしようとするための企業版ふるさと納税として募集されたものなのですか。このような募集をする前に業者に値引き交渉でもした方がよいのではないのか。そもそも初めからこのような莫大な金額の建築費を計画したことが問題で縮小もせず、予算の削減も考えていないのが間違いであると思う。

**答弁** (企画公室長) 町よりの持ち出しを減らすことが出来ると思ひ、企業から賛同してもらい寄附を募った。高野町の事業に企業より助けて頂きたくアピールをしっかりと、体制を整えていきたい。

**質問** 5月臨時会で、令和2年度分補正予算中5億円もの減額となっていました。この5億円は今6月議会中の補正予算のどこに入っているのか。(5月の町長の答弁では、ふるさと納税や予備費に戻すと答弁で言っておりま

が、どの様に戻されておられるのか。)  
**答弁** (企画公室長) 予備費に翌年度に繰り越します。

**質問** 予備費にはいくら戻りますか。

**答弁** (企画公室長) 金額は分かりません。又調べて報告させて頂きます。

**質問** 分からないようでは困ります。はっきりとした金額を提示して下さい。住民の税金でもあり、住民代表である議員には真摯な答弁をお願いします。(この件は6月補正でも質問したが却下された。理解に苦しむ)

**答弁** (企画公室長) 5億円の振り分けは歳入歳出で相殺されてプラスマイナス0になります。3,300万円だけ予備費に繰り越します。

広報高野について

**質問** 広報高野の紙質が県民の友や清福(議会だより)に比べ断トツに立派すぎると住民より指摘がありました。

又紙面の中の新職員の紹介6名が載っているが、59才の方が採用されており、職員募集には年齢制限がないのですか。又現在職員は全部で何名おられますか。

**答弁** (総務課長) 全職員141名です。59才の職員については県を退職し、任期付け職員で5年間契約としており年齢制限はナシです。募集した訳でなく町長が知事と話をし小中新築建設に携わるために来て頂いた。

**答弁** (町長) この人は教育行政をしっかりと行きたいという事で高野町と和歌山県の教育をつないで行くという事で知事に紹介してもらった。

**質問** 県を退職してまで来たという事ですが、知事の紹介であればどなたでも高野町に派遣として受け入れるのですか。町長から知事に高野町は退職者の受け皿になっては困りますと伝えて下さいよ。又給料はおいくらを支払って

ますか。  
**答弁** (総務課長) 県でもらっていた時より半分ぐらいです。

**答弁** (企画公室長) 広報高野印刷代は6月から3万円程アップしています。

テレワーク関連1億円の予算について

**質問** およそ1億円も使って(開拓団に)テレワーク企業を呼び込む為に補助金6,000万円(8月にしか認可されない物)、改修費2,500万円、委託費1,200万円が計上されています。全国どこでもこの様な沢山の予算を使っているのでしょうか。又まだもらっていない補助金6,000万円(プラス3,000万円、トータル9,000万円)を6月議会でも入ってもいいのに先に可決する(高野町スタイルの見込額)のは、おかしいですよ。補助金をもらった後で9月にでも予算を出して来ればいいのではないのか。議会議員もこれを先に可決するのは遺憾な事、大切な税金です。(結局6月に8対1で可決されました。)

**答弁** (観光振興課長) 本年度中に事業を終わる必要があるのです。8月頃内閣府で採択されるかがわかります。9月では残り時間が少ない為実質的対応が出来ない可能性があります。

**質問** まだもらえてもない計画などせず、宿坊に泊まりテレワーク等はできませんよ。宿坊の活性化も考えるべきで新たに建設修理費など使わない方がよいし、企業ふるさと納税を募集し補助金をアテにしたりする前に、次から次へと建築費ばかりに使わず、このテレワークの建築物も将来高野町の負の遺産になると懸念をする。もっと町の税金使用をセーブし、堅実な町政をして頂きたいものです。

**答弁** (観光振興課長) テレワークは企業を誘致できると思っていますし、宗教、自然の中で働き方改革として重要な事業と認識して



嶋山 文雄 議員

公共施設の補修について

**質問** ゲートボール場照明器具(灯)56基が外部からの圧力で損傷しています(写真提供)。ここで使用されている照明灯は水銀灯で、水銀灯はアーク放電によって発光し強い光と、強い熱が発生する特徴があります。2021年は製造・輸出・輸入が禁止となつていくようです。また水銀灯が破損しますと健康被害や環境汚染の心配があります。消防設備士、電気工事士の有資格者の立場から申し上げたいと思います。また、天窓のガラス4〜5枚がびび割れています。網を合成したガラスなので今すぐ落下するとは思いますが、安全第一の本いま一度確認していただき、対応をお願いしたいと思います。

**答弁** (福祉保健課長) 議員ご指摘のように天窓のびび割れは8カ所を目視ではあります。確認しております。水銀灯については、点灯しないのが1基、あと56灯は傘の部分に損傷しているのも確認しました。水銀灯に関する点は、専門的な部分は分かりかねますので、今後調査をいたしまして検討したいと思います。南側の壁も危険を伴うことから議会のご承認を頂き、現在行っている改修工事もまもなく完成します。費用もかかることですので慎重に調査をして検討していきたいと思っております。

文化財建造物見回り要員の要請について

**質問** 文化財保護法の第1条中に、文化財の保存は国民の文化的向上に資する、とともに世界の文化の進歩に貢献する。また、保存の活用は、文化財保護の重要な柱と位置づけられている。と言っています。そこで世界に誇る観光資源の町高野山(町)の文化財建造物を観光資源としての位置づけを確実なものにするために、住民によるパトロール要員の要請を考慮してはどうだろうか提案いたします。

**答弁** (教育次長) 高野町には26件の文化財建造物があります。指定建造物の多くの管理については、管理者である(財)文化財保存会が行っております。ご指摘の民間人によるパトロール要員を要請してはとのご質問ですが、実は、県から委嘱された民間人の文化財保護指導委員が、定期的なパトロールを行っています。その他台風の後、荒天後についてもパトロールを実施しております。これらパトロールの結果を県や町で情報交換できる体制が構築されております。今後、県に文化財保護指導委員の充実を求めるとともに、連絡体制の整理も必要があると思っております。一層保護体制を充実させていくことを考えております。

**質問** 山内居住者で、文化財に関心のある人と、(財)文化財保存会、それに教育委員会の三者による見回り体制を作り意見交換し、文化財の保護に務める組織体制が必要だと言っているのです。

**答弁** (教育次長) 文化財審議委員会がありまので、その辺のところを活用できればと考えております。

高野町学びの交流拠点施設の活用計画書の作成について

**質問** 学校等の施設を地域に開放する考えは、新しい生活環境を生み出せるもの大きいに期待したいと思えます。①住民が利用し活用できる施設 ②地域で子供を見守り、育てる施設 ③地域に開放された安全に活動できる施設、等は当然見守り運営に協力して行かなければならないと考えています。施設の竣工に遅れることなく、総合的な活用計画書の作成を要請いたします。

**答弁** (教育次長) 議員のご質問の施設の活用計画書等は作成する予定はありません。活用方法を想定した施設の設定等については、ワークショップや、学校関係者とヒアリングを重ね意見を聞き取りまとめています。なお、今後活用される施設につきましては、他の自治体の施設の研究・観察、図書館運営コンサルタントとの意見交換、施設の3D映像での検討や住民説明用資料の作成、基本設計を用いたワークショップの開催及び学校運営協議会との活用方法の協議等も行なっています。議員のご質問にもありますとおり、活発な活用が行なえるよう取り組んでいきたいと考えております。

**答弁** (教育次長) 学びの交流拠点整備事業で、新園、小学校、中学校、それに給食センターが、それから体育館とプールも出来ます。これらについては、学校・こども園それぞれが運用します。ほかの施設については、次長が答弁しておりますが、3回のワークショップを開催して、住民の皆様からのご意見や斬新で計画している建物に沿った形のご意見をたくさんいただきました。私たちは、これらのご意見をできるだけ取り入れ、このような企画はどうでしょうかとお示しさせていただきたいと考えています。

# 高野町議会 日誌

## 4月

- 高野山小学校入学式
- 花坂小学校入学式
- 高野山中学校入学式
- 東京2020オリンピック聖火リレー高野町出発式
- 第1回広報特別委員会(第94号)
- 高野町学びの交流拠点整備事業安全祈願法会
- 第2回広報特別委員会(第94号)
- 議会運営委員会

## 5月

- 5月臨時議会
- 中国福建省鼓楼区友好都市関係樹立趣意書署名式(オンライン高野町役場)
- 伊都郡町村議会議長・副議長会総会(高野町役場)
- 紀北ブロック議長会(高野町役場)
- 和歌山県市町村振興協会理事会(自治会館)
- 議会運営委員会
- 6月定例会
- 高野町青少年センター補導委員会(中央公民館)
- 近畿府県町村議会議長会議(奈良県橿原市)
- 内外情勢調査会和歌山支部6月和歌山支部例会(アバローム紀ノ国)

## 6月

- 中日本町村議会議長会(富山県)
- 全国町村議会議長会臨時総会(東京明治記念館)
- 全国町村議会議員共済会代議員会(東京明治記念館)
- 全国町村議会議員互助会代議員会(東京明治記念館)
- 全国町村議会議長会都道府県会長会議(東京明治記念館)
- 和歌山県議長会臨時正副会長会議(自治会館)
- 和歌山県議長会理事会(自治会館)
- 世界連邦宣言自治体全国協議会令和3年度総会(オンライン役場)
- SNSトラブル対策教室(高野山高校・本山新別殿)
- 令和3年度高野町青少年総合対策本部役員会(中央公民館)

## 7月

### 次の方が選任されました

高野町教育委員

吉岡弘文

- 筒香地区河川清掃
- 第26回高野山旗全国学童軟式野球大会
- 和歌山県後期高齢者医療広域連合定例会(アイワロイネットホテル和歌山)

### 一般質問 (質問の詳細については、8～13ページに掲載)

受付順	氏名	質問事項
1	大西 正人	○新型コロナウイルス感染症予防ワクチン接種について ○宿泊を含む消費活性化と生活支援について ○地域包括ケアシステムについて
2	中前 好史	○紀の国わかやま文化祭2021も含めての経済波及について
3	新谷英一郎	○コロナ禍の現状と諸課題について ○町職員に関わる働き方改革について
4	中迫 義弘	○桜ヶ丘沈砂池の有効利用について ○学びの交流拠点まで通学路の安全は確保されているか
5	所 順子	○コロナについて ○予算の収支状況について
6	崎山 文雄	○公共施設の補修 ○文化財見回り、パトロール要員要請 ○高野町学びの交流拠点施設の活用計画書の作成について

### 一般質問のしるし

『発言』および『答弁』の内容は、質問者に編集・校正を任せし、広報特別委員会の責任のもと掲載しております。

### 編集後記

「読む人少ないで」と言われる『清福、議会だより』広報特別委員のメンバーが変わりました。

高野町行政と共に議会の動きを分かっていただけの紙面作りに努めてまいりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

東京2020オリンピック、パラリンピックの報道、それにコロナ禍で外出することもままならない状況が続いています。

テレビの前に座る時間が多くなっていますか、んか、住民の皆様は健康状況はいかがですか、「命に過ぎたる宝無し」。今しばらく、みんなで助けあいこの難関を乗り越えましょう。

決して面白い読み物ではありませんが、住民の皆様と行政、議会に触れていただく接点であると思いますので、今後とも一読いただき、ご意見等いただければ非常に嬉しく思います。編集にも力が入ります。

最後になりましたが住民の皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。(F・S)

本会議の様子をインターネットで録画配信しています。

審議内容および一般質問の詳細については、高野町ホームページをご覧ください。議会事務局にお問い合わせください。  
高野町HP

http://www.town.koyawakayama.jp  
議会事務局：0736-56-2663